



うずまのぼたる

令和元年12月2日
 ぼたる飛び交う中地区を目指す運動の会
 会長 森田 弘
 広報班長 神山 芳典

「水」

ぼたる飛び交う中地区を目指す運動の会会長 森田 弘

みず・水・水・水・水について考えさせられました。

水は、私たちが生きていくために必要不可欠な最も身近にあるものです。そして生命の維持になくてはならないものであります。また、農作物・自然環境維持にも必要です。私たちが取り組んでいる「ぼたる」の活動にも絶対に必要です。ぼたるの成長過程のたまご・さなぎ・成虫時代の水分、大半を過ごす幼虫時代の清流での生活にもなくてはなりません。



しかし、水は時として大きな災害をもたらします。台風19号では、広範囲に大雨が降り、水が堤防を決壊させ、鉄橋・橋・家・自動車まで押し流し大災害を引き起こしました。なんと皮肉なことでしよう。人間に必要不可欠なものが凶器にもなるのです。中小学校でも体育館が床上浸水し体育館の東側フェンスもなぎ倒されましたが、幸い校舎には被害がありませんでした。多くの被害にあわれた方も後片付けが大変だったこととお見舞い申し上げます。今年度の大型の台風の発生は温暖化の影響なのでしょうか。毎年このような事が起きないことを祈っています。

また、水辺のビオトープの竹柵も倒れました。ただ、竹柵については今年度作り変えることになっていましたので、今後作業をします。12月1日(日曜日)竹取り、12月8日(日曜日)竹柵作りをする予定です。以前より美しく、立派な竹柵ができると思います。期待してください。そのためにも多くの皆様の御参加・御協力をお願いいたします。



田んぼの学校 20周年に向けて

小山市立中小学校長 渡部 成人

このたびの台風19号の被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

被災された皆様が、一日も早く平常の生活に戻ることができますよう、お祈り申し上げます。本校においても体育館が床上浸水となり、体育館東側のフェンスも倒壊しました。また、水が引いたあと中地区全域及び体育館周辺には多くの稲藁が堆積されていました。そのような状況下で本校職員が体育館及び周辺の片付け作業を行っていたところ、多くの保護者や地域の皆様が来られ、一緒に撤去作業に取り組んでくださいました。本当にありがとうございました。



幸いにして、稲刈り、脱穀がすでに終わっていたこともあり、収穫した米は大事にいたりませんでした。

そして、毎年体育館で実施していたえのき祭開会行事等を、今回は規模を縮小して講堂にて実施いたしました。えのき祭のテーマ「感謝」、スローガン「自然の恵みと 地域みんなに ありがとう」を掲げ、子どもたちは自然の恵みと田植えから収穫まで御協力いただいた地域の皆様に感謝しながら取り組みました。

地主の松本美喜男様、田んぼの学校の増田博利様には、水の管理や除草等、大変お世話になりました。また、大出敦自治連会長様はじめ地域のボランティア、ぼたる飛び交う中地区を目指す運動の会の皆様、保護者の方々にお手伝いをいただき無事に今年度の田んぼの学校行事を終えることができました。多くの皆様の御協力、誠にありがとうございました。



来年度は、田んぼの学校20周年を迎えます。この佳節にあたり、田植えを令和2年5月9日(土)に予定し、より多くの方々の参加をいただき実施していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ぼたるを観る会に参加して 令和元年度中地区自治会連絡協議会会長 大出 敦

毎年恒例になっている「ぼたるを観る会」に参加して、地域の方や子どもたちと学校の一体化を肌で感じることができ、感動でいっぱいです。ビオトープに「ぼたる」が飛び交う様子は幻想的で、蚊帳の中に「ぼたる」を飛ばして遊んだ子どもの頃を思い出します。今でも、地域に身近な中小学校のビオトープで「ぼたる」を鑑賞できる幸せを実感できました。この活動を支えている地域の方や保護者の方の御協力に深く感謝し、人を思いやる心を育てていって欲しいと思います。そして、この活動が末永く続きますよう、心からお祈り申し上げます。

祝 田んぼの学校・ぼたるの活動20周年

平成13年に田んぼの学校としてスタートし、来年度で20周年になります。また、ぼたるの活動も19年目を迎え、翌年の令和3年度には20周年になります。どちらの活動も、子どもたちの健やかな成長や願いを受け保護者や地域の多大なる支援を受け活発な活動を続けています。



自分たちで田植えをし、成長を見守り、稲刈りや脱穀をした中小米。地域の皆様に感謝する気持ちが膨らみました。みんなで食べる中小米のおにぎりはえのき祭の楽しみのひとつとなっています。

ぼたるの活動は、子どもたちの「再びぼたるが飛び交う地域に」の願いを叶えるべく、当時のPTAや自治会が中心となって活動を始めました。



平成13年ビオトープ造り、翌14年に第1回「ぼたるを観る会」が開催されました。今では、中小産のぼたるがビオトープを元気に飛び回っています。幻想的な光に包まれた空間は、時代や世代を超えて魅了し続けています。

田んぼの学校・ぼたるの活動 今後の予定

令和元年12月1日(日)水辺のビオトープ竹柵用竹採集

令和元年12月8日(日)水辺のビオトープ竹柵組み

令和2年2月25日(火)ぼたる幼虫放流式・うずま川清掃

幼虫放流式は、子どもたちが理科室で大切に育てた幼虫を、ビオトープやうずま川に放流します。また、環境改善のため、蛭橋付近の河原の清掃も行います。

令和2年5月9日(土)田植え20周年式典後 みんなで田植え

子どもたちはもちろん、保護者や地域の皆様、卒業生が参加できるように土曜日に実施致します。御家族、御近所お誘い合わせください。

※どの活動も、保護者・地域の皆様の参加が子どもたちの活動の励みにもなっています。奮って御参加ください。よろしくお願い申し上げます。

祝 最優秀賞 受賞



11月9日(土)小山市体験農園写真コンクールにおいて、本校の応募作品が最優秀賞を受賞しました。

他の入賞作品12点とともに、2020年のカレンダーが作成されます。

「感謝」

自然の恵みと
令和元年度
おにぎり食べるの楽しみだ

地域みんなに
「えのき祭」… 今年も獲れた 147kg
ありがとう

今年は何だけとれたかな

3年
今年のいねかりにも、市長さんやたくさんボランティアさんがきてくれました。増田さんのアドバイスで1回に2から3からいねをかりました。けがをしないで出来ました。

みなさんのおかげで出来たのでかんしゃしたいです。今年は何のくらいとれたのか、たのしみです。

五七五 かんしゃしたい
みんなでとった お米にね



重たいお米

5年
5年生は2年生に教えながら稲刈りをやりました。たくさん稲を刈りました。稲刈りのあとは、6年生で刈った稲を運びました。とても重くておどろきました。

刈ったお米がえのき祭でおにぎりになるのが楽しみです。

五七五 たくさんのお米がとれて よかったな



6年生といねかり

1年
6年生といねかりをしました。なかなかうまくかれませんでした。でも、6年生がやさしくおしえてくれました。たのしかったです。

五七五 たのしいな みんなでいねかり
またやりたいな

稲刈り



最後の稲刈り

6年
5月17日に小学校生活の最後の稲刈りをしました。稲を刈る時に「おいしく育ててありがとう」と思いました。頑張ったのは、はでかけです。とても重たいので歩いて歩くだけで苦痛しました。今年で最後の稲刈りなので楽しんで良かったです。

五七五 稲刈りは 今年で最後 楽しめた

おいしくなつね
4年
十月一日、だっこがありました。最初、だっこ集合がありました。校長先生のお話や、だっこの注意などを聞きました。次に、だっこをしました。いねのたばを運びました。いねのたばはとても重かったです。だっこは、とても楽しく、えのき祭で、おにぎりを食べるのが楽しみです。



五七五 小学校最後の脱穀 頑張った
十月一日、脱穀がありました。コバインがゴオーと音を立てているのを聞くのが最後だと思つて、少しさびしくなりましたが、今年も一年生と楽しくできました。もう、手動の脱穀機も体験させてもらいました。昔の脱穀の仕方が分かりました。早くえのき祭で中小米を食べたいと思つきました。



たのしかったね

脱穀

1年
だっこをやつてわたくしが、たのしかったです。みんなでかいたいねをもつたことです。おもくて三キロくらいありました。すくか、四かいもつたので手がしびれました。三かいに

かがやくめがとれました

昔の脱穀機体験



6年

うれしい えのきさい

2年
わたしたち1・2年生はさいしょにおみこしパレードをしました。「ゆめをあきらめないで」は、れんしゅうどおりうまくできたのでうれしかったです。

かるとりたいたいでは、さいかいになってしまったけれど、さいごに自分で一まいだけとれたのでうれしかったです。

五七五 えのきさい みんなニコニコ
だいせいこう



合唱とかるた

私がえのき祭でがんばったことは「夢をあきらめないで」の合唱とかるたとり大会です。

「夢をあきらめないで」は、大きな声で、笑顔で歌えたと思います。かるたとり大会は3位になることができました。

そしてみんなで育てた中小米がとってもおいしかったです。

自然の恵みと地域の方々に感謝したいです。

五七五 たくさんめぐみでできた 中小米



おみこしパレード

1年
きょう、なか小でえのきさいがありました。おみこしパレードがうまくできました。みんなえがおでうれしかったです。

五七五 おみこしを
みんなでたのしく かついだよ



来年がんばるぞ

3年
えのきさいでは、さい初に、校長先生のお話を聞きました。その後、歌を歌いました。ぼくはきちんと大きな声で歌えました。たくさん先生にほめられてうれしかったです。中学生がハンドベルをえんそうしてくれました。どんなえんそうなのかどきどきしました。

来年、実行いいんになったらがんばりたいです。

五七五 中小で とれたお米を
食べたんだ



合唱とかるた

4年
11月2日にえのきさいがありました。がんばったのは二つあります。

一つは合唱です。かぜをひいていたけど、声を出して歌いました。

二つ目は、かるた大会です。今年は小さいカルタだったので、少し悲しかったけどがんばりました。一まいとることができました。来年はもっととりたいです。

五七五 えのき祭 みんなでとった かるたとり



11月2日 えのき祭 たのしかったね！ おいしかったね！

良い思い出

6年
最後のえのき祭では、あゆみの発表や合唱をしました。

今年のテーマは「感謝」だったので、地域の方々、先生方、自然などたくさんの人やものに感謝してえのき祭を楽しむことができました。

また、地域の方々や自然に支えられて行事を行えるということに、改めて気づきました。中小米がとってもおいしくて、えのき祭を成功させることができ、良い思い出になりました。

五七五 えのき祭 みんなで協力 大成功

令和元年度 おにぎり包み紙 入賞作品

1年
4年

5年
6年



— うずまのほたる — 広報班

神山 芳典・神山 宜久・田波耕太郎・神山 芳則・須賀 保典
田口 時雄・須藤 佐織・奈良 郁恵・金子 弘隆・小林真理子

— 編集後記 —

皆様の御協力のおかげで、無事第34号を発行することができました。台風19号により被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。